

公益社団法人 認知症の人と家族の会 理 念

認知症になったとしても、介護する側になったとしても、人としての尊厳が守られ
日々の暮らしが安穩に続けられなければならない。

認知症の人と家族の会は、ともに励ましあい助けあって、人として実りある人生
を送るとともに、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を希求する。

（2009年6月6日制定）

■世界アルツハイマーデー（9月21日）＝9月は世界アルツハイマー月間＝

国際アルツハイマー病協会（78カ国加盟）が認知症への理解をすすめ、本人や家族
への施策が充実されることを目的に、世界中で啓発活動を行ないます。



ぜひあなたも「家族の会」へ。どなたでも入会頂けます。

1980年に結成、全都道府県に支部（沖縄県のみ準備会）。会員11,000名。年会費5,000円。

- つ ど い…全国の支部で本人や家族が集まり、悩みや喜びを話し合っています。
- 会 報…介護体験、役立つ情報など、勇気の出る会報を発行しています。
- 電話相談…本部と全国の支部で年間延べ20,000件の相談に応じています。
- そ の 他…国・自治体への提言・要望や、講演会・研修会を行っています。



公益社団法人 **認知症の人と家族の会** 代表理事 高見国生

〒602-8143 京都市上京区堀川通丸太町下る 京都社会福祉会館2階

TEL 075-811-8195 FAX 075-811-8188

ホームページ <http://www.alzheimer.or.jp> **家族の会** **検 索**

認知症の電話相談
（通話無料） **0120-294-456** （10:00～15:00）
（土日祝を除く）



ハードル競技の準備をする前田さん

青森県弘前市に住む前田栄治さん（56歳）。
アルツハイマー病と診断されて5年になり
ますが、理解ある会社で仕事を続けていま
す。休日は、若いころの特技であった陸上競技
の大会で裏方のボランティアもしています。
昨年の「家族の会」青森県支部の講演会で
初めて顔と名前を公表して「できることはま
だまだあります」と訴えました。思い切っ
てNHKテレビにも出演しました。妻とともに
「家族の会」の活動にも参加しています。

言葉より 心により添う認知症

「ぼけ」でも安心して暮らせる社会を――

9月21日は **世界アルツハイマーデー**



公益社団法人 **認知症の人と家族の会**

国際アルツハイマー病協会提唱
厚生労働省後援



9月は世界アルツハイマー月間

このマークを見かけたら、
温かく見守ってください。



2012年版